

◆【全国発信記事】高松支部

●高松から「めおん2」に乗って女木島（鬼ヶ島）へ●

—雌雄島海運株式会社—

香川県にはたくさんの島がありますが、その中で「鬼ヶ島」として親しまれ、高松港から望むことができるのが「女木島」です。

島の中央部には「鬼ヶ島大洞窟」と呼ばれる巨大な洞窟があり、その昔に鬼が住んでいたとの言い伝えがあることから、女木島の別名として「鬼ヶ島」と呼ばれるようになり、今では香川県内有数の観光地となっています。

そして、その女木島から北に位置しているのが「男木島」。日本の灯台50選にも入っている男木島灯台や安産の神様として知られる豊玉姫神社などが見どころで、島内いたるところで猫が見られることから「猫島」との愛称でも親しまれています。この女木島・男木島と高松港の間を運航しているのが、雌雄島海運の「めおん2」です。高松から女木島経由で男木島まで運航しており、高松—女木島間、女木島—男木島間をそれぞれ約20分で運航しています。

島民の移動手段としても、観光航路としても重要な役割を担っている「めおん2」。

船内の換気をはじめ、停泊中は船内の清掃・消毒作業を実施し、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い、運航を続けています。

座席やテーブル、窓、階段、手すりなど手が触れる可能性がある箇所については入念に消毒・清拭を行ない、乗組員一丸となって、高松から女木島や男木島へ移動する乗船客の安全・安心の確保に努めています。

「海員だより」